

4月8日

モンゴルの子どもたちが演舞



4月8日(月)、モンゴル・バヤンホンゴル県総合生協学校の児童20人が、武蔵町の通所リハビリテーション施設「はなみずき」を訪問し、施設利用者や職員など100人と交流を深めました。モンゴルの子どもたちは自慢の民族舞踊やバレエなど約20曲を披露。あでやかな衣装で優雅に踊る姿を見て、目に涙を浮かべて喜ぶ利用者もいました。多治見基子施設長は「モンゴルのみなさんとの交流は2年ぶり。前回施設のスタッフで披露したソーラン節を、今度はモンゴルの子どもたちが衣装をそろえて踊ってくれて感動しました」と話していました。

4月21日

国東を誰もが「犬が好きな」街に!

くにさきチャリティードッグフェスタ 2013



4月21日(日)、好天に恵まれた黒津崎海岸お祭り広場に集まった犬はおよそ700匹。同フェスタ実行委員会(坂本隆之代表)が、愛犬家の交流を深めながらマナーの向上を図る目的で開催されました。会場では救助犬や介助犬の紹介や、犬のしつけ教室などが行われました。



隣接する駐車場では、国東市商工会青年部主催の「開運!くにさきKトラ市」も開催。31店舗が特産品やグルメなどを販売し、愛犬を連れた来場者などでにぎわいました。

▲開運!くにさきKトラ市